



米商進路だより

令和4年11月24日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第21号）

《 進路を考える！ 》

今週月曜日に1・2年生に進路希望調査を配付しています。進学か就職か迷う人がいる一方で、やりたいことが決まっている人もいるでしょう。ただし、調査用紙に記入にあたっては、保護者の意見を参考にするとともに、担任の先生にも相談する等、立ち止まって考えてみるのが大切です。将来の自分を見据え、在学中に自己投資をすることが進路実現への近道なのです。

さて、進路を決定する上で知っておくべきこととして奨学金のことがあります。令和2年度の「学生生活調査」によれば、奨学金を受給している学生の割合は大学（昼間部）が49.6%、短大（昼間部）が56.9%。学生の2人に1人が借りている計算となり、メディアでも「奨学金破産」といった事例が取り上げられるケースが増えていることを知っていましたか???以下は奨学金を借りた人の実話です。

奨学金というと、国の機関である日本学生支援機構が提供している貸与型奨学金を想像する人が多いだろうが、看護職や理学療法士の仕事に就く意思がある者に対して、自治体や医療法人が奨学金（修学資金・貸付金と表現されることもある）を貸与する、いわゆる「看護奨学金」と呼ばれる制度がある。この制度では、看護学校や医療系の学校に通い、卒業後に指定の施設で一定期間働けば奨学金の返還額の全額または一部が免除される。

働いている間は給与も支給されるため、一見、学生思いにも感じられるこの制度だが、実はデメリットも少なくない。期間内に退職してしまうと、貸与された奨学金の全額を、一括で返済することを求められる場合が少なくないからだ。看護師で保健師の前田美香さん（仮名・43歳）は、そんな看護奨学金を活用した結果、苦勞をした経験を持つ女性である。

「親の希望もあって、高校卒業後は3年制の公立の看護系短大に進学しました。借りたのは第一種奨学金（無利子）を120万円と、地元の県が提供している『卒業後に200床以上の病院で5年間働けば、返済が免除される』という“お礼奉公”付きの奨学金を120万円で、合計240万円でした」。前田さんは看護師の資格を取得したのち、保健師の資格を取るために他県の国立大学に編入。そこに2年間通ったため、学生生活は合計で5年間となった。

「編入して学生生活が延びたことで、3年間借りた奨学金の返済も先になりました。そして、国立と言っても公立よりは学費が高かったため、新たに第二種奨学金（有利子）を200万円借りました。これで総額440万円ですね」こうして、看護師であると同時に保健師にもなった前田さんは、卒業後は奨学金返済が免除になる指定施設のひとつであり、かつて通っていた短大の附属病院に就職するがこれが彼女にとってあまり良い選択とはならなかった。

11/23（水）マネーポストより

ところで、来週から期末考査が行われます。可能であれば、学習時間調査も実施したいと考えています。簿記に例えると、総決算の時期に差し迫り赤字解消をするためには、経営者の経営努力（学習時間）による収益確保（合格点）が焦点です。1・2年生は進路実現のため、3年生は進路が決まっても高校生のうちにやるべきことがあります。卒業に向けて自己研鑽を積んでいくことが求められています。

《 高校生山形のうまいもの米粉商品開発プロジェクト 》

11月23日（水）山形南イオンで米粉消費拡大のキックオフイベントがあり本校商業研究部がローソンと共同開発による「もちりんごパン」が12月6日（火）に東北地区にある1,167店舗のローソンで発売されることが正式に発表されました。販売日当日はローソン丸の内店&泉町店（いずれも予定）で販売イベントを開催することになっています。価格は154円で校内でも販売を計画中です。

米粉プロジェクトに応募から発売までに至るまでに企業から絶大な支援を頂いています。商品名の「もちりんごパン」の商標登録確認を行うなど念入りにチェックをしていただきました。Webで「高校生山形のうまいもの商品開発プロジェクト」で検索をすると、山形県の米粉商品開発プロジェクトのプレゼンの様子が出ています。11月23日にはキックオフイベントが開催され、商品のPRも行ってきました！

試作用米粉の申込締め切り	5月17日迄	
コンテスト応募締め切り	6月9日締切	10校31作品応募
一次審査結果発表	6月下旬発表	10作品が最終選考
最終選考日	8月2日	5分間のプレゼン
最終選考結果発表	8月3日	ローソン賞受賞
第1回商品開発打ち合わせ	9月6日	本校対面
第2回商品開発打ち合わせ	9月20日	本校オンライン
キックオフイベント参加	11月23日	米粉消費拡大イベント
もちりんごパン発売日	12月6日	東北地区ローソン



第1回企業との打ち合わせ会議（校内にて実施 9月）



第2回企業打ち合わせ（オンライン 9月） 米粉消費拡大キックオフイベント（11月）